

Festina lente



第33回岩田中学校・高等学校入学式 2015. 4. 5. Sat.

Highlights

- 第33回入学式が行われる。
- 校長、新年度に向けた決意！
- 避難訓練と歓迎遠足の報告！
- 今春卒業の27回生、入試結果！

第33回岩田中学校・高等学校入学式が行われる。

4月5日(日)、第33回岩田中学校・高等学校入学式が行われました。

式では柳井修校長より、新入生115名に対して入学許可および式辞がありました。理事長あいさつの後、来賓として立命館アジア太平洋大学副学長 平田純一様、同窓会(樟友会)代表 平島詳典様、保護者会会長 安部剛祐様より御祝辞を頂きました。また、新入生代表(中学)佐藤明南さんと(高校)フレッチャー英美さんが、新しい学校生活に向けた誓いの言葉を述べました。

今年は中学校94名、高校(APU・立命館コース)23名(内部進学生2名含む)が岩田生の仲間入りをしました。

当日はやや肌寒いものの、天候に恵まれ門出にふさわしい日となりました。式後には桜の下や正門で記念写真を撮る姿が数多く見られました。また、寮生は入学式の後、入寮式を行い一足早く新生活をスタートさせました。

新入生は4月7日(火)に校内オリエンテーションを行い、8日(水)から1泊2日の校外オリエンテーション(於：香々地青少年の家)を行いました。「理事長・校長と語る会」では、積極的に質問する姿が多く見られました。この研修を通して、岩田生としての自覚を高め、学校生活に対する取り組み方を学ぶと同時に同級生や先生方との親睦を深めることができました。

【御列席された来賓】

- | | |
|------------------------|--|
| 立命館アジア太平洋大学副学長 平田 純一 様 | |
| 立命館一貫教育部副部長 岩崎 成寿 様 | |
| 立命館一貫教育部副部長 向井健一郎 様 | |
| 同窓会(樟友会)代表 平島 詳典 様 | |
| 岩田学園保護者会会長 安部 剛祐 様 | |
| 岩田学園保護者会副会長 下田 稚子 様 | |
| 岩田町1丁目自治会長 餅澤 文也 様 | |
| 岩田町2丁目自治会長 賀来 実 様 | |
| 岩田町3丁目自治会長 清水 實 様 | |
| 南津留自治会長 植木 学 様 | |

第33回入学式が行われる	1
新年度を迎えて 校長 柳井 修	2
防災訓練、歓迎遠足の報告 新任の先生方の紹介	3
平成27年度大学入試総括 進路指導主任 後藤慎太郎	4 5
カウンセリングルームより 保健室より 養護教諭 野村めぐみ	6
生徒指導部 指導主任 阿部順三	7
中学校卒業式とお知らせ	8



APUアジア太平洋大学副学長
平田純一 様



樟友会(同窓会)代表
平島詳典 様



保護者会 会長
安部剛祐 様



中学校新入生代表
佐藤明南 さん



高等学校新入生代表
フレッチャー英美 さん



学園だより

新年度を迎えるにあたり

校長 柳井 修

●122名の新たな仲間を迎えて

いよいよ新学期が始まりました。例年のことですが始業式の前には3号館の掲示板のクラス替え発表の前でたくさんの歓声が上がっていました。生徒も学年が一つ上がり、気持ちも新たにしていることでしょう。4月5日に行われた入学式では中学校94名、高1APU立命館コース23名が入学しました。また、転入生や留学生なども含めて、122名の仲間を新たに迎えます。在校生は自分が入学したときを思い出し、はやく岩田での生活に慣れるよう、サポートしてください。

●定期考査が少し難しくなります。

現行定期考査の平均点は、中学が70～75点、高校は65点程度となっていますが、中高とも60～65点になります。それに伴い中学の評点は65点程度となります。暗記教科はいつもより試験範囲が広がったり、理数教科は難しい問題が入ったりすることが予想されます。これは、定期考査では高得点を取るが、肝心の実力考査ではさっぱり力がついていない生徒が最近見受けられるようにたつたためです。定期考査と実力考査や対外模試の成績のバランスが悪い生徒は目先の点数に気を取られ、誤った勉強法をしています。記憶力と思考力、両方を伸ばすよう早く直すべきでしょう。

●私文コース・私理コースを廃止します。

現在の高校2年生から関わることで、高3に進学した際の私文・私理コースがなくなります。高3の1学期までは同じ教科の学習を行います。これは新指導要領の改訂に伴い「知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成のバランスを重視する。」ということに沿ったことですが、高3で定期考査の科目が違っていたことによる評価の不公平をなくすことが大きな主眼です。したがって本校の指定校推薦については、私文私理コースを優先するのではなく一律全員が同じ教科で審査を受けることとなります。私立文系及び私立理系を将来考えている生徒は、高3の2学期から必要教科のみの勉強を認めます。この形態は本校が開校当初から18回生までが行っていた形態に戻すこととなります。

●医進クラスがスタート

本校はこれまで27回生まで2850名が卒業し、医学部合格実績は563名を数えました。そのうち約400名が医学の道を志して

います。医学部に進学する生徒がたいへん多いことが本校の特徴です。しかし、現在の教育制度において中学・高校教育で具体的に医師になるために必要な教育はなされていません。ただ「成績がいいから」という理由で安易に医学部に進学し、入学後、医師としての責任の重さや倫理観に悩む学生が多いと聞きます。そのような弊害をなくす教育を本校の医進クラスは目指しています。医進クラスの目標は国立大学医学部の合格を目指すために高い学力をつけるとともに、「医師になる」という明確な志を育て、より早くから医師としての使命感と責任を養うことです。具体的には『医学受験講座』『医学研究講座』『医学体験講座』から成り立ちます。

去る4月13日(月)には北野正剛大分大学学長と野村威雄同窓会長をお迎えして、今年度中学3年生から始まる医進クラスの開講式を行いました。式では、北野学長から激励のお言葉を頂くと共にご自身が関わるプレゼントを数点頂きました。また、野村同窓会長からは、「なぜ、君は医師を希望するのか」というテーマについて、卒業生という立場に立った展開で、温かくそして時に厳しく助言をいただきました。北野学長は「世界の北野」とも呼ばれる内視鏡手術のパイオニアです。1991年日本で初めて腹部内視鏡手術を行いました。現在、日本内視鏡外科学会の理事長も務められており、マスコミには「日本のガン治療の名医50人」のひとつとして紹介されている方です。未来の北野先生がたくさん現れるといいですね。

江戸時代後期、大分・日田の儒学者・廣瀬淡窓は『咸宜園』を開き、その後幕末や明治初期に活躍した多くの人材を輩出しました。また、今日でもパナソニックの創始者松下幸之助が創った『松下政経塾』からは多くの政治家が巣立っています。これに倣い、この『岩田医進クラス』から将来、まわりからたくさんの尊敬を受ける、優秀で哲学を持った多くの医師が巣立つことを期待します。

●中1、中2に習熟度別補習を導入します。

本校の中1、中2は中学校の義務教育を行う期間であります。言うまでもなく最も大切で基本的な知識をこの時期勉強します。逆を言うところのこの時期の勉強がうまくいかない先々の学習に大きなハンディとなります。これをなくすために、

今年度から英語・数学・国語についてはA・Bに別れていた科目を一つにし、その週の復習を学年解体の習熟度別クラスで行います。学習が順調な生徒はより深い知識を得るための学習を行い、うまくいっていない生徒にはより丁寧な指導ができるようにいたします。

また、中1、中2の学年末考査は「ステージアップテスト」とし、その1年間に習った全範囲を試験範囲とします。その1年に学習した内容をしっかり定着させ次の学年に進級しましょう。

●新3号館の建設に着手いたします。

施設老朽化に伴い、現在の3号館を改築します。新3号館は平成28年4月からの運用を予定しています。本校にとって平成12年度に落成した4号館以来、16年ぶりの新校舎となります。

この新しく完成する3号館は当初は現在の3号館の機能を引き継ぎますが、将来的には岩田学園の中心に位置しているため、学園全体を再編成して職員室などの中枢を担う建物になる予定です。またそれに伴い正門の位置も現在の大分川沿いから移動することになるかもしれません。また、当初着工は夏休みに入ってからでしたが5月の終わりに早まるかもしれません。そのため図書館やITルームが仮教室に移転したり、理科の実験、書道、技術家庭の木工に支障が生じる場合があります。しばらく不便を掛けますが、ご理解をお願いします。

●「脱ゆとり教育」岩田も鍛える教育に転換

いろいろと今年度の変更点をお話ししましたが、新学習要領ではゆとり教育からの脱却を目標に掲げています。思えば本校もこの10年間世の中の趨勢に流されて知らず知らずなるべく生徒の負担が掛からないようなシステムに変わってきたように思います。その是非はともかく、私はこの機会に厳しいかもしれないが生徒に負荷を掛け、生徒を鍛える教育に転換しようと思います。「勉強も」「部活も」「生徒会活動も」「ボランティアも」「岩田生は四兎を追う」という岩田の伝統を守りながら、教師が本気になって生徒向き合い、各々が切磋琢磨し合う逞しい岩田生であってほしいと考えるからです。

その旨どうかご理解を頂き、引き続き保護者の皆さまには御支援、御協力を賜りたいと存じます。今年度もよろしくお願ひいたします。



全校防災避難訓練(校内・校外)を実施しました。生徒指導主任 阿部 順三

4月15日(水)地震、津波を想定した避難訓練をおこないました。

昨年の校内避難訓練は大分市と合同でシェイクアウト訓練をしましたが、今年度より校内と校外を同日に実施するようにしました。

校内避難は3M以上の津波警報発令時に到達予想時刻が25分未満の際は校内避難とし、4・5号館の3Fへ避難、25分以

上の際は牧駅近くの①マックスバリュ桜坂店駐車場②舞鶴第2グラウンドへ避難するようにしています。生徒は私語もなく真剣に取り組んでくれました。

南海トラフ巨大地震の発生が懸念されており、有事の際は「適切な判断」と「行動」が求められます。このような訓練が必ず生かされると考えます。



新入生歓迎遠足を行いました。

校内模試および実力考査終了翌日の4月15日(水)に、平和市民公園にて歓迎遠足が行われました。今年新たに加わった中学1年生と4年4組を拍手で迎えたあと、生徒会による生徒会活動の紹介と、文化委員と生徒会執行部による「岩田O×クイズ」が行われました。O×クイズでは、参加者の中から5名に校長先生直筆の色紙が贈られ、思わぬプレゼントに歓声があがっていました。その後、各部のカラーを打ち出し

た部活動紹介も行われ、自由時間では取材が決定したTOS「スパーク・オン・ウェイブ」の高校生による大縄飛びに向けた練習も行われ、生徒はそれぞれ楽しいひと時を過ごしていました。

また、遠足に先駆けて校内および校外避難訓練も実施され、避難経路や避難場所を再確認することもでき、生徒・職員ともに大変有意義な一日となりました。

特活主任 川元 威彦



新任の先生方を紹介します。

小林 啓二 先生



皆さん、こんにちは。4月から縁あって、皆さんと一緒に勉強することになりました、非常勤講師の小林です。高校1年生と2年生の物理を担当します。

物理は自然現象の本質を見つめる学問です。先生と一緒に自然の不思議さ、おもしろさを探究していきましょう。

受験力とは、受験力=学力+体力+気力です。受験力をつけ、皆さんが志望大学に合格できるよう、精一杯頑張りますので、よろしくお祈りします。

上杉 美穂子 先生



今年度、3年生の物理基礎・APUコースの科学と人間生活(くらしの中のサイエンス)の授業を担当させていただきますことになりました、上杉美穂子です。専門科目は物理です。授業のある日のみの勤務となりますが、見かけたら気軽に話しかけてください。この1年は校舎の工事で理科実験室が使用出来ませんが、一緒に楽しい時間を紡いでいけるよう努めていきたいと思えます。どうぞよろしくお祈りします。

阿部 優大 先生



本年度より2年の副担任と国語、剣道部副顧問を担当します、阿部 優大(あべ ゆうだい)です。

剣道は小学校から大学までやってきました。趣味は本を読むこと、映画を観ることで、学生時代の部屋は本であふれかえていました。

また、岩田の21回生でもあります。中高6年間、充実した学校生活を送ることができました。今度は教師という立場で皆さんと楽しく岩田生活を送ることができればと思っています! よろしくお祈りします!

2015年度大学合格報告 ~4月5日現在~ 卒業生116名

岩田高校

医歯薬獣医系74名の合格！ (ただし看護医療系除く)

平成27年度大学入試総括

今春の大学入試は、センター試験7科目900点満点の全国平均点(河合塾集計)で、文系型543点(+9点)、理系型567点(+1点)でした。数学と理科においては新課程科目に加えて既卒生用に旧課程科目が出題されたほか、理科の科目変更(文系は理科基礎、理系は理科)に伴う実施方法の変更もあり、受験会場が3カ所に分かれるなど、例年になく複雑になりましたが、大きな混乱もなく無事センター試験を受験することができました。

教科別では、「数学Ⅱ・数学B」の全国平均が40点を下回り(過去最低)、理科②では新課程科目の「生物」と旧課程科目の「物理Ⅰ」の平均点に20点以上の開きが出たため17年ぶりとなる得点調整が実施されました。更に、志願者数が559,132人(前年比99.7%)とほぼ前年度並みであるにもかかわらず、現卒別の内訳で現役生が昨年から約1万2千人増

加(前年比102.7%)、既卒生は約1万3千人減少(前年比88.2%)し、既卒生が大幅に減少したことは今春入試の特徴の一つと言えます。

また、志願状況においては、文系学部の志願者が増加しており、理系の各系統で軒並み志願者が減少(医療系も前年比96%)し、近年の入試の傾向である「理系学部や資格系統学部の人気」による「文低理高」の状況に歯止めがかかったようです。

さて、本校においては、先月の速報版でご報告したように、大分大学、広島大学の医学部医学科を始め、東京大学、京都大学等、国公立大学の合格者数は、現役生が15名、既卒生が15名の合計30名でした。一方私立大学でも、慶応大学に2名、早稲田大学に7名、東京理科大に4名など最難関大学に多数の合格者を出すことが出来ました。今年度の合格者数は226名(4月5日現在)でした。また、表題にもありますように、

今年度の医歯薬獣医系(看護・医療系除く)の合格者は74名で、最近人気が上がっている看護学部においても、合格者数は国公立大学6名、私立大学11名の合計17名でした。

早いもので、進路指導主任として3年目を迎えました。今年も進路指導部は、生徒たちの進路実現のために全力でサポートしていきますので、よろしくお願いいたします。

さて、例年行っております、「岩田進路ガイダンス」を今年度も6月26日(金)5、6、7限に開催いたします(詳細は後日)。この催しは、「同一日に、複数の大学から講師を招いて本校施設内で講義・実験・学部紹介などを開講し、本校生徒及び保護者が参加することを通して、大学への興味関心を高め、生徒のさらなる学習意欲の向上を図る」ことを目的にしています。保護者の方は学年関係なく見学ができますので、是非ご参加下さい。

※合格大学には卒業生を含みます(判明分のみ)。

※本校はマスコミで問題となった“**高校の大学受験料負担**”は開校以来行っていません。

※太字は医・歯・薬・獣医学科を示します。

国公立大学

秋田大 (医 保健)
筑波大 (人文・文化 比較文)
東京大 (理Ⅰ)
横浜国立大 (理工 化学生命)
名古屋市立大 (薬 薬)
京都大 (薬 薬)
大阪府立大 (地域保健 保健)
広島大 (医 医)
山口大 (理 生物化学)
山口大 (共同獣医 獣医)
九州歯科大 (歯 歯)
九州歯科大 (歯 口腔保健)
福岡女子大 (国際文理 国際)
長崎大 (薬 薬科学)
熊本大 (薬 薬・生物)
大分大 (教育福祉 情報社会)
大分大 (工 電気電子工)

大分大 (工 福祉環境工)
大分大 (工 機械・エネ)
大分大 (工 機械・エネ)
大分大 (医 医)
大分大 (医 医)
大分大 (医 看護)
大分大 (医 看護)
大分大 (医 看護)
大分大 (医 看護)
大分大 (医 看護)
大分県立看護科学大 (看 看)
宮崎大 (農 海洋生物環境)
宮崎大 (医 看護)
鹿児島大 (歯)

私立大学

北海道医療大 (歯)
秋田看護福祉大 (看護 看護)
つくば国際大 (医療保 臨床)

国際医療福祉大 (国際 保健)
城西国際大 (環境社会 環境)
千葉工業大 (工 デザイン)
明海大 (歯)
青山学院大 (理工 化学・生)
嘉悦大 (経営経済)
嘉悦大 (経営経済)
北里大 (海洋生命 海洋生命)
北里大 (海洋生命 海洋生命)
北里大 (獣医 獣医)
北里大 (獣医 獣医)
北里大 (獣医 獣医)
杏林大 (医 医)
杏林大 (保健 看護)
慶應義塾大 (理工 学問1)
慶應義塾大 (薬 薬)
工学院大 (工 機械工)
国士舘大 (政経 経済)
芝浦工業大 (デザイン工 エンジ)

順天堂大 (医療看護 看護)
上智大 (総合人間 看護)
聖路加国際大 (看護 看護)
大東文化大 (経済 現代経済)
大東文化大 (経済 社会経済)
大東文化大 (外国語 中国語)
大東文化大 (外国語 中国語)
大東文化大 (外国語 日本語)
拓殖大 (商 経営)
多摩美術大 (美術 環境デザ)
中央大 (法)
中央大 (法)
中央大 (理工 応用化学)
中央大 (理工 精密機械工)
中央大 (理工 数学)
津田塾大 (学芸 英文)
帝京大 (経済 経済)
帝京大 (福岡医療 看護)
帝京大 (福岡医療 看護)

カウンセリングルームより～カウンセラーという生き方～

もう30年以上も前のことになります。高校の進路相談の際、私は、「大学で臨床心理学を学んで、カウンセラーになりたい」と担任の先生に話しました。先生の返答は、「カウンセラーでは食べていけないから、そういうことは趣味でやったら？」というものでした。

臨床心理学を学ぶために大学院に進学後、その話をある先輩にしたところ、「その先生はカウンセラーということばを知っていただけマシだよ。自分は先生から、“カウンセラーってなんだ？”って言われたもの…」とのことでした。

当時は、そんな状況だったのです。職業としてのカウンセラーが、まだじゅうぶんに確立、認知されていない時代だったということです。

今では、(その意味や中身が正しく理解されているかどうかはともかく)カウンセラーとかカウンセリングということばもすっかり定着し、誰もがよく耳にする、当たり前ものになりました。そして、多種多様な学会・団体による「〇〇カウンセラー」とか「△△心理士」といった名称の資格が乱立している現状です。

中でも、もっとも信頼性の高いもののひとつは、公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会が認定する「臨床心理士」資格です。これは、協会が指定した大学院で臨床心理学を中心に学んだ修士号取得者に受験資格が与えられるという、日本では珍しい、高度な資格制度です。

また昔話になってしまっていて恐縮ですが、臨床心理士の資格制度ができる直前の頃のこと。先輩方はこんなこともおっしゃっていました。「臨床心理士の資格を取得しても、本当にカウンセラーとしてきちんと職務を果たせるのは全国で300

人くらいじゃないか?臨床心理士の資格を取得することよりも、いかにその300人の中に自分が入るかが大事なんだ」と。

それを聞いたときには、“ずいぶん厳しいことをおっしゃるなあ”と思ったものです。しかし、実際に資格制度ができてみると、その話はあながちまちがいはありませんでした。

少子化の時代となり、大学の生き残りをかけて、受験生に人気の高い臨床心理士を養成する大学院が雨後の筍(たけのこ)のように増えていきました。その結果、どうなったかと言うと…。たいへん残念なことではありますが、名ばかりの「臨床心理士」が粗製濫造(そせいらんぞう)されることになったのです。

しかも、需要の割に供給過多となっているので、良いポストにはなかなか就(つ)けないのが実情です。たとえ就職できたとしても、学歴に見合った収入が保証されるわけでもありません。地位や名誉、お金よりも“仕事のやりがい”を重視する人でないと勤まらない仕事です。

それどころか、こんなことさえありました。ある先輩は病院に勤務されていましたが、突然、院長から事務職への移動を命じられたのです。臨床心理士として就職したのに、本意ではない事務職など勤まりませんよね。結局、その先輩は病院を退職されました。事実上のクビ切りです。

もし、生徒のみなさまの中に、「それでもカウンセラーになりたい!」というかたがいらっしゃったら、私からおすすめするのは、臨床心理士を養成する大学院の教員となって、カウンセリングの研究や教育、臨床実践を行うことです。

比較的、自立的に自分のやりたい仕事

スクールカウンセラー 林 智一

ができて、立場も収入も(大学の先生は薄給ではありますが)一応、安定しています。ちなみに、先ほどお話しした、病院のクビ切りにあった先輩も、現在は大学に籍をおいて活躍されています。

大学教員を目指すのであれば、博士課程のある大学院をもった大学に進学されることをお勧めします。修士しかない大学院とは教育の質が違いますし、臨床心理学の分野でも、大学教員になるためには、博士号が必須になりつつあります。

ただ、大学教員というのはやはり教育・研究が重視されます。私の先輩の中には、「教育・研究よりも自分は臨床実践(カウンセリング)がやりたいんだ」と言って、大学の安定したポストをなげうって、個人開業されたかたもあります。それもカウンセラーとしてのひとつの生き方でしょう。

いずれにしても、カウンセリングを職業とするのはなかなかたいへんなことです。どんなことでもそれを職業とする限り、生活ということがかかってきます。とてもきれいごとだけではすまされないのです。

こんな話をすると、カウンセラー志望の生徒さまの中には失望されたかたもあるかもしれませんね。しかし、自分の就きたい職業については、良い面も悪い面も含めて、しっかり情報収集しておくことが大切です。都合の悪い話に耳をふさいでしまっただけでは、適切な進路選択、職業選択はできません。

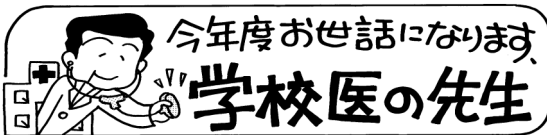
カウンセラーについてはもちろん、進路のことなどで迷われることがあれば、ぜひカウンセリングルームを訪れてみてください。水曜日の午後13時～17時にお待ちしております。

ほけんしつから

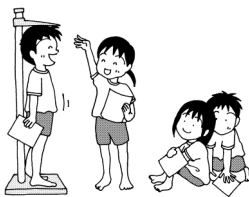
養護教諭 野村めぐみ

新学期が始まりました!

今年度もお子様たちが健康で楽しい毎日を過ごせますように保健室から温かく見守っていきたくと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



- 福光医院
福光先生
 - 福原総合デンタルクリニック
福原先生
 - らいおん歯科
白石先生
- *お三方とも岩田の卒業生です。



4月～5月の健康診断

- ・4/10(金) X線撮影: 4年生
- ・4/14(火) 内科検診: 1年生
- ・4/20(月) 身体測定: 全学年
- ・4/28(火) 内科検診: 2学年
- ・5/15(金) 心臓検診: 1年生
- ・5/26(火)・5/27(水)
尿検査: 全学年
- ・5/28(木) 内科検診: 6年生

昨年度、3月に予定していました30回生WYSHプロジェクトは、今年度5月に実施致します。授業の様子・お子様たちの感想など実施後にご紹介させていただきます。



生徒指導部より 生徒指導主任 阿部順三

I 生徒の生活目標, II 生徒の生活心得, III 送迎の進入図 を掲載します。ご家庭でも、確認の上、ご指導お願いいたします。特に送迎については、安全面より路上での乗り降りはしないようにご協力ください。

I. 生徒の生活目標

1. あいさつをしよう
2. 時間を守ろう
3. 服装を整えよう
4. 欠席・遅刻をしないようにしましょう
5. 自分自身に強くなろう
6. 社会のルールを守ろう
7. 感謝の気持ちを持とう

II. 生徒の生活心得

(1) 反社会的行動をしないこと

飲酒・喫煙・窃盗（万引き等）の反社会的行動はしないこと。

(2) 遅刻・欠席

欠席、遅刻をする場合は、保護者よりクラス担任に連絡をして頂くこと。

遅刻した場合は、直接教室に行かず職員室に行き、「入室許可証」に必要事項を記入し、担任（不在の場合は学年の先生）に印をもらい、教室に行き授業の先生に渡す。

(3) 保健室の利用許可について

朝礼～終礼の間に保健室を利用する生徒は、保健室利用許可証を必ず使用すること。（下図を参照）

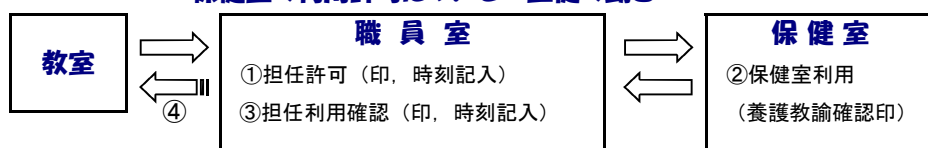
(4) 総下校

部活生以外は 18:00。

部活生については 17:50 に部活動終了。18:10 には一斉下校。

※ 1号館・5号館校舎施錠時刻
 (月)～(金) 18:10,
 (土) 15:00

保健室の利用許可について～生徒の動き



④教室復帰のとき

早退

(i) 次の授業に最初から復帰する場合→利用許可証は担任預かり

(ii) 次の授業の途中から復帰する場合→利用許可証は生徒に預け、生徒は授業の先生に渡す

(5) 生活指導上好ましくない場所として制限を設ける場所

・喫茶店・カラオケボックス、インターネットカフェなど飲酒・喫煙を伴う恐れのある場所

・ゲームセンター・ゲームコーナーなど高額の金銭負担につながる遊技場

以上の場所については、保護者同伴でない限り立ち入りを禁止する。

(6) 外出時間

夜間外出については、中学生は19時まで、高校生は21時までとする。なお、女子については、日没後の外出を慎むこと。

外出の際は必ず家の人に行き先、用件、帰宅時間を知らせておくこと。

深夜（午後11時～翌日の午前4時）の青少年の単独、もしくは集団での徘徊は「青少年のための環境浄化に関する条例」で補導対象となる。

(7) 外出時の服装

外出の服装は、制服または清楚なものとし、必ず身分証明書を携帯すること。

学校に登校する場合は、基本的には制服着用。部活動の場合には、体操服または部活動で作成した揃いのジャージ・ユニホームで登校しても良い。

(8) 交通規則遵守，交通事故防止。

交通安全にはくれぐれも注意し、交通規則を守り、自分と他人を交通禍から守ろう。特に無免許運転・自転車の二人乗り・信号無視・傘さし運転などを絶対にしないこと。

(9) 運転免許取得

運転免許の取得は禁止する。

(10) 旅行・登山

旅行や登山などを行うときは、必ず保護者の同意を得て、事故が無いようにつとめること。また、冬山登山は危険であるので、極力行わないこと。

(11) 補導を受けたとき

万一、警察官・補導員より補導を受けた場合は、身分証明書を提示し素直な態度をとること。

(12) インターネットの利用

インターネットを利用する場合は健全な利用をすること。「出会い系サイト」は絶対に利用しないこと。またインターネットの利用はマナーを守って他の人を傷つけたり、非難したりすることは犯罪となることを自覚すること。

(13) 一般道徳（公衆マナー）

・列車・バス利用に当たっては、通学定期券の不正使用などの違法行為、座席占拠などの乗客に迷惑をかける行為を禁止するとともに、公衆マナーの確立に努めること。

・高齢者・年少者・障害をもった人などの立場にたって考え、行動すること。

(14) アルバイト

アルバイトは禁止とする。

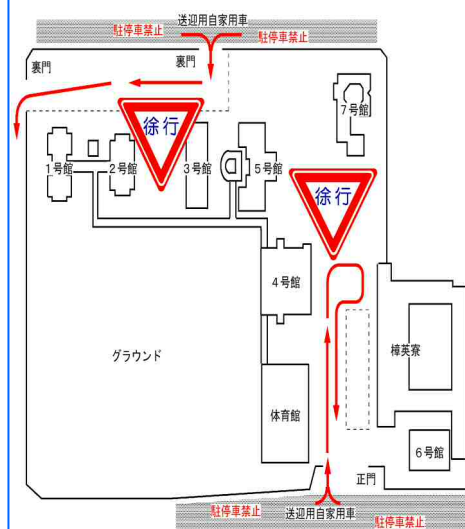
(15) 自転車通学

中学1・2年生については、交通安全面および身体条件から禁止する。中学3年生・高校生については、一定の基準を満たし、許可を受けた者の自転車通学を認める。

(16) 不必要なものを学校に持参しないこと

雑誌・ゲーム機・トランプ・カード・音楽や映像を視聴する機器等、学校生活に不必要なものを持ってこないこと。見つけ次第、没収とし、1週間後保護者に返還する。

III 送迎の進入図



自家用車でお子様を送迎される保護者をお願いします。現在、東側職員駐車場の出口にネットを設置しております。車を出される際にネットがかかっている場合は、ご面倒ですが各自で外していただくようお願い申し上げます。このネットは落ち葉が周辺地域に飛散しないようにするためのものです。何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

3月の出来事 岩田中学校卒業式および中学高校終業式、離任式が行われました。



3月24日(火)岩田中学校の卒業式が行われ、中学3年73名が式に臨みました。式では柳井校長より卒業証書が一人一人に手渡され全校生徒で30回生の中学卒業を祝いました。
また卒業式・終業式の後は、今年度で退職する2名の先生方の離任式が行われました。辞められる先生方は岩田での思い出を語り、在校生を激励しました。突然の知らせに泣き出す生徒や恩師のために遠方から駆けつけた卒業生などそれぞれが離任される先生方との別れを惜しまました。

表彰者

- [理事長賞](5名)
石尾亜美、高瀬史果、馬渡侑希
和田修人、戴越
- [皆勤賞](10名)
石井裕大、斉藤成美、上田侑奈
上野天嗣、鎌田結衣、杉崎友哉
高瀬史果、大坪徹平、門口恒志
塚本優輝
- [日本私立中学校高等学校連合会会長賞]
戴越



学校に関するアンケート ~今年度も1学期末に実施~

教頭 児玉洋司

本校では、教育活動のより一層の充実を図るため、行事や学期の節目に生徒アンケートを実施しています。昨年度の実施結果については、ホームページ(学園だより平成26年度1月号)に掲載しています。また、保護者対象のアンケートも実施しています。「学校生活に満足していますか?」との問いに、昨年は「満足している。」が84%でした。全体的に満足度が高かったものの、「進学実績に満足していますか?」に対しては、「満足している。」は46%で、指導力向上が急務と受け止めています。昨年の回収率は53%(304名)と大幅に増えました。今年度も1学期期末考査の成績発送時に、「ご案内と回答用紙、返信用封筒」を同封する予定です。なお、アンケートは『無記名』

(マークシートと記述) ですので、忌憚のないご意見をお寄せください。研修を実施し、2学期以降の教育活動にいかします。

- ① 授業・授業担当者
- ② 担任・学年長
- ③ 部活動顧問
- ④ 管理職
- ⑤ 学校事務
- ⑥ 寮
- ⑦ 設備

(昨年の項目例)

について

※この項目に従って記入する必要はありません。



<http://iwata.ed.jp/>

ホームページやブログでCheck!

**能力の差は小さいが
努力の差は大きい**

脚力尽くる時、山更に好し。
輝ける未来へ、全力でサポートします!



April 2015 edition

大分市岩田町1-1-1
学校法人岩田学園
電話 097(558)3007
Fax 097(556)8937
Email iwata@iwata.ed.jp

21世紀の有為な人材を育成する
岩田中学校・高等学校